

目 次

「言語研究と言語学の進展シリーズ」の刊行にあたって v
はしがき vii

第 I 部 最新の言語獲得研究と文処理研究の進展
遊佐典昭・杉崎鉦司・小野 創

第1章	はじめに	2
第2章	母語獲得における論理的問題と普遍文法	4
第3章	母語獲得における普遍文法の関与	10
3.1.	UGに含まれる原理の早期発現	10
3.2.	UGに含まれるパラメータの母語獲得への関与	14
3.3.	まとめ	22
第4章	母語獲得研究の進展	23
4.1.	構造依存性の獲得に関するさらなる研究	23
4.2.	「パラメータ」の母語獲得への関与に関するさらなる研究	29
第5章	母語獲得研究に関する議論のまとめ	33
第6章	文処理研究とは	34
第7章	最少付加の原則	36
7.1.	曖昧性と選好性	36
7.2.	選好性を説明する仮説	38
第8章	選好性に影響するその他の要因	42

8.1.	動詞との関係	43
8.2.	文脈の効果	45
第9章	日本語の研究	47
9.1.	構造の再構築	47
9.2.	格助詞からの予測メカニズム	51
第10章	文法的依存関係	55
10.1.	距離の効果	55
10.2.	文法的依存関係と干渉効果	58
第11章	文処理研究に関する議論のまとめ	63
第12章	生成文法に基づいた第二言語獲得研究	65
第13章	GenSLA	68
13.1.	GenSLA の基本課題	68
13.2.	生成文法の思考法からみた GenSLA	69
13.3.	GenSLA と普遍文法	70
13.4.	普遍文法の変遷から見た GenSLA	73
第14章	構造依存性	80
14.1.	SLA における構造依存性の重要性	80
14.2.	構造依存性と脳科学	82
第15章	言語経験	86
15.1.	幼児の言語獲得における社会性	86
15.2.	第二言語獲得における社会性	87
15.3.	外国語としての日本手話の獲得	88
第16章	GenSLA 研究のまとめと今後の展望	91
第17章	むすびにかえて	93

第 II 部 最新の言語進化研究と生物言語学の進展

藤田耕司・田中伸一・池内正幸

第 1 章	はじめに	96
第 2 章	言語進化研究の現状と展望	99
第 3 章	生成文法と生物言語学	103
3.1.	言語学と生物学	103
3.2.	普遍文法と言語進化	107
3.3.	第三要因の関与	108
3.4.	構造依存性と併合	112
3.5.	「併合のみ」の言語進化仮説	115
3.6.	線形化, ラベル付けと内的併合	120
第 4 章	統語演算システムの進化	125
4.1.	線形文法から階層文法へ	125
4.2.	行動併合から統語併合へ	128
4.3.	サブアセンブリ型併合: 回帰性の基盤	134
4.4.	言語と運動のシンタクス	137
4.5.	言語と音楽のシンタクス	138
4.6.	汎用併合: 併合の運動制御起源仮説 (1)	141
4.7.	「統合仮説」を巡って	143
第 5 章	概念意図システムの進化	149
5.1.	統語構造と概念構造	149
5.2.	概念併合	152
第 6 章	シンタクスとレキシコンの平行進化	155
6.1.	原型言語と原型語彙	155
6.2.	併合と語形成	156
6.3.	言語進化の統合モデル	158
6.4.	言語併合: 併合の運動制御起源仮説 (2)	160

6.5.	はたして普遍文法はあるのか	161
第7章 感覚運動システムの進化		
7.1.	依存すべき構造の性質：回帰性と3つの反対称性	164
7.2.	前駆体と人間言語をつなぐミッシングリンク：第三要因	170
7.3.	反対称性の生物学的意味	173
7.4.	第三要因の帰結：現存の言語から言語起源に迫れるわけと方法	180
7.5.	まとめ	187
第8章 人類進化と言語の起源・進化		
8.1.	はじめに	188
8.2.	言語早期発現仮説	190
8.2.1.	出アフリカ	191
8.2.1.1.	考古学・古人類学	191
8.2.1.2.	遺伝学	193
8.2.1.3.	古地質学・古気候学	193
8.2.1.4.	さらなる遺伝学的証拠	194
8.2.2.	人種の間	195
8.2.3.	アフリカ内での拡散	197
8.2.4.	もっと前か？	198
8.3.	おわりに	200
第9章 むすびにかえて		
		201

第 III 部 最新の比較言語研究と歴史言語学の進展

谷 明信・尾崎久男・米倉 緯

第1章	はじめに	206
第2章	中英語におけるフランス語の句の借用・翻訳借用について	209
第3章	dépendre de の英語への導入	214
3.1.	depend of と depend on の変異	214
3.2.	depend に対応するゲルマン・ロマンス諸語の表現	216

3.3.	depend と同義的な動詞表現	220
3.4.	まとめ	222
第4章	<i>l'approche de l'ennemi</i> は of the enemy か to the enemy か？	224
4.1.	現代フランス語の <i>approcher</i> に後続する前置詞 <i>de</i>	224
4.2.	<i>approcher</i> の語源と <i>approcher</i> に後続する前置詞 <i>de</i>	225
4.3.	古フランス語原典の <i>approcher</i> の Caxton 作品における翻訳方法	229
4.4.	古フランス語作品の異読に見る <i>approcher</i> の後続表現	231
4.5.	まとめ	235
第5章	Caxton における中フランス語 Composite Predicates の翻訳について	237
5.1.	Caxton 訳 <i>Paris and Vienne</i> について	237
5.2.	Composite Predicates について	238
5.3.	Caxton 版 CP の概観	239
5.4.	Caxton 版 CP 動詞	241
5.5.	Caxton 版 CP 名詞	244
5.6.	各 CP 動詞に後続する CP 名詞	247
5.6.1.	Don の CP	248
5.6.2.	Yeven の CP	250
5.6.3.	Haven の CP	250
5.6.4.	Maken の CP 名詞	252
5.6.5.	Taken の CP 名詞	254
5.7.	Caxton 版 CP は「なぞり」か	254
5.8.	まとめ	255
第6章	複合形容詞概観	257
第7章	現代英語における複合形容詞	259
7.1.	第2要素が動詞の現在分詞または過去分詞	260
7.1.1.	名詞 + 現在分詞	260
7.1.2.	名詞 + 過去分詞	260
7.1.3.	形容詞 + 現在分詞	261
7.1.4.	形容詞 + 過去分詞	262

7.1.5. 副詞 + 現在分詞	262
7.1.6. 副詞 + 過去分詞	262
7.2. 第2要素が本来の形容詞	263
7.2.1. 名詞 + 形容詞	263
7.2.2. 形容詞 + 形容詞	264
7.3. まとめ	264
第8章 古英語および中英語における複合形容詞	266
8.1. 古英語における複合形容詞	266
8.1.1. 名詞 + 現在分詞	266
8.1.2. 名詞 + 過去分詞	266
8.1.3. 形容詞 + 現在分詞	267
8.1.4. 形容詞 + 過去分詞	267
8.1.5. 副詞 + 過去分詞	267
8.1.6. 名詞 + 形容詞	268
8.1.7. 副詞 + 形容詞	268
8.1.8. 形容詞 + 形容詞	268
8.1.9. まとめ	269
8.2. 中英語における複合形容詞	270
8.2.1. 名詞 + 過去分詞	270
8.2.2. 副詞 + 現在分詞	270
8.2.3. 副詞 + 過去分詞	270
8.2.4. 名詞 + 形容詞	271
8.2.5. 形容詞 + 形容詞	271
8.2.6. 副詞 + 形容詞	271
8.3. まとめ	271
第9章 初期近代英語における複合形容詞	272
9.1. 複合形容詞の形態—第2要素が分詞形または本来の形容詞	272
9.1.1. 第2要素が分詞形	272
9.1.1.1. 名詞 + 現在分詞	273
9.1.1.2. 名詞 + 過去分詞	274
9.1.1.3. 形容詞 + 現在分詞	275
9.1.1.4. 形容詞 + 過去分詞	276
9.1.1.5. 副詞 + 現在分詞	278
9.1.1.6. 副詞 + 過去分詞	280
9.1.2. 第2要素が本来の形容詞	283

9.1.2.1. 名詞 + 形容詞	283
9.1.2.2. 形容詞 + 形容詞	285
9.1.2.3. 副詞 + 形容詞	287
9.2. [X + 名詞] + -ed	288
9.2.1. [名詞 + 名詞] + -ed	288
9.2.2. [形容詞 + 名詞] + -ed	289
9.3. X + 名詞	292
9.3.1. 名詞 + 名詞	292
9.3.2. 形容詞 + 名詞	294
9.3.3. 過去分詞 + 名詞	296
9.3.4. 動詞 + 名詞	296
9.3.5. 前置詞 + 名詞	296
9.4. 副詞 + 副詞, 動詞 + 動詞, 過去分詞 + 前置詞, 現在分詞 / 過去分詞 + 不変 化詞	297
9.4.1. 副詞 + 副詞	297
9.4.2. 動詞 + 動詞	297
9.4.3. 過去分詞 + 前置詞	298
9.4.4. 現在分詞 / 過去分詞 + 不変化詞	298
第10章 複合形容詞のタイプ頻度	299
第11章 第7章～第10章のまとめ	301
第12章 おわりにかえて	303
参考文献	307
索引	339
執筆者紹介	345